

科目区分	専門基礎分野	科目名	疾病治療論Ⅴ (運動器、リハビリテーション)	対象学生	第1学年
		単位数(時間数)	1単位(15/30時間)	学 期	第2学期
担当講師	院内講師				
科目目標	骨・関節・筋肉の病的状態における構造変化、機能異常および診断、治療を理解する。				
授業計画	<p>第1～7回 骨・関節系疾患の病態、治療方法、経過 骨折の病態生理と治療・検査</p> <p style="text-align: right;">(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨折・脱臼・捻挫 ・骨粗鬆症 ・骨、関節の炎症性疾患、先天性疾患の病態生理と治療・検査 ・骨の腫瘍 ・脊椎の疾患の病態生理と治療・検査 ・靭帯、腱、末梢神経損傷の病態生理と治療・検査 <p>第8回目 終了試験</p>				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学 運動器疾患 医学書院				
講師からのメッセージ	<p>人体の正常な形態と機能を基礎として、病的状態におこる構造と機能異常の関係や発生機序、診断方法、治療方法と予後について学習する。骨折、脱臼、捻挫 骨粗鬆症 腫瘍(骨肉腫) 変形性関節症 腰痛症(椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症)、炎症性疾患(骨・骨髄炎、関節炎) 筋ジストロフィー 重症筋無力症、リハビリテーションの定義、リハビリテーションにおける看護の役割、機能障害と分類、生活機能障害とADL、居住環境、廃用症候群の予防、ADL・活動範囲の拡大に向けた援助、補助具・自助具の活用、心理的葛藤への援助、多職種連携、身体障害者福祉法に基づく社会資源の活用就労支援・環境の調整 社会参加を促す要因と阻害要因、国家試験出題基準を確認し学習すること。</p>				